

大谷學報

第七十九卷 第四号

平成十二年九月三十日發行

延宝の角太夫	沙加戸 弘	(1)
—『石山開帳』と『石山後日 れんげ上人	籠	弘信
大行とその源泉	（11）	
—「行巻」他力釈の考察	—	
彙報		
平成十一年度 特別研修員 研究発表要旨	(31)	
(69)		
平板化した心的世界	山本 昌輝	(1)
—今日的人格像と心理臨床家のジレンマ	—	

大 谷 大 学

大 谷 学 会

大谷学報 第七十九卷 第二号

彼岸に存在するのは空虚だけか 門脇 健

ポストモダンと真宗
——「あの世」を再び超えて—— 木越 康

彙報

『バガヴァッド・ギーター』
VI. 13について 山本 和彦

読解「ユリシーズ」——第15挿話より
——奇想天外な幻想場面—— 米本 義孝

大谷学報 第七十九卷 第三号

勝解 (*Adhimukti*)・廻向 (*Parināmama*)・
隨喜 (*Anumodana*)について 兵藤 一夫

『音韻闡微』の反切作成法について 浦山あゆみ
語型対応から見た擬音語の語基 中寫 容子

平成十一年度 春季公開講演会 講演要旨
元代の大藏經 竹沙 雅章

彙報

ポストモダン社会における
真宗倫理 Thomas P. Kasulis
ロバート・F・ローズ訳

THE OTANI GAKUHO

(THE JOURNAL OF
BUDDHIST STUDIES AND HUMANITIES)

CONTENTS

Article :

Today's Personality Features and Difficulties in the

- Psychotherapeutic Encounter *YAMAMOTO Masateru* (1)
—The Defect of the Concept of Self as a Container—
-

Résumés of Papers Presented in 1999 by Special Research Fellows (31)

Articles :

The Great Practice and its Source *NAGATANI Hironobu* (11)
—Other Power in the Chapter on Practice—

Kakudayū in the Enpō Period *SAKADO Hiromu* (1)
—*Ishiyama kaichō* and *Ishiyamagojitsu Renge shōnin*—

Miscellaneous :

PUBLISHED FOR THE OTANI SOCIETY
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN

大谷学会規程

- 第六条 会長には大谷大学学長が当り、第一三条 この規程の改正には、教授会の議を経なければならない。
- 会務を統理する。
- 第一条 大谷大学に大谷学会を置く。
- 第二条 本会は真宗学・仏教学・哲学・社会学・史学・文学・国際文化学、その他の學術研究と發表をおこなうことを目的とする。
- 第三条 本会は前条の目的を達成するため、左の事業をおこなう。
- 一、季刊「大谷学報」の發行
- 二、「大谷大学研究年報」の發行
- 三、研究会及び公開講演会の開催
- 四、その他必要な事業
- 第四条 1、本会は大谷大学大学院・文
育職員及び学生をもつて会員とする。
2、前項のほか、本会の趣旨に賛同し、
役員会において承認されたものは、
会員となることができる。
- 第五条 本会に左の役員を置く。
- 一、会長
- 二、委員
- 三、監事
- 第七条 1、委員は十名とし、教授会に
おいて互選する。
- 2、委員は企画・編集・出版等の会務
を掌理する。
- 第八条 1、監事は二名とし、教授会に
おいて互選する。任期は一年とする。
- 2、監事は本会の会計を監査する。
- 第九条 会員は本会の出版物にその研究
を發表し、「大谷学報」並びに「大谷
大学研究年報」の配布を受け、本会
主催の会合に出席することができる。
- 第一〇条 会員の会費は年額金四千円と
する。但し、学生会員は三千円とする。
- 第一条 1、本会の経費は会費をもつて
これに當る。
- 2、本会の必要経費については、助成金
を受けることができる。
- 第二条 本会の事務は、学務課の所管
とする。

附則

- 1、この規程は昭和五十六年四月一日から施行する。
- 2、昭和三十七年四月一日施行の「大
谷学会会則」はこれを廢止する。
- 3、平成五年四月一日一部改正
（大谷学会委員）

平成十二年九月三十日発行

編集兼
発行所 友田孝興
大谷学会
〒六三八四 京都府北区小山上総町
六三八四 五八三九三番
振替〇一〇四〇一七一八三九三番
印 刷 者 西村七兵衛